

JARL

# 倉敷クラブ報

第265号

2006年8月5日(土)



JARL登録 倉敷クラブ (登録番号31-1-1)

クラブ局 JA4YAB

<http://www.jarl.com/ja4yab/>

クラブ代表者 福岡康男 (JA4XZR)

〒710-0043 倉敷市羽島207-1

TEL086-424-9611

## 目 次

はじめに	JA4XZR	1
JA4YAB AWARD VIEWS	JA4XZR	4
CQローカル 岡山県支部だより	JH4EOV	5
秋の移動ミーティング	JG4BCG	6
非常通信シンポジウム	JF4OVU	7
お知らせ	JA4KI	8

---

### 次回定例ミーティングのお知らせ

8月から会場が変更しております(偶数月 第1土曜日)

日 時：平成17年10月7日(土18時30分～)

場 所：市内中島1000-1 クラモク建築センター(駐車場あり)

次回以降の定例ミーティング 18年12月2日 19年2月3日 4月7日

---

### 倉敷クラブの管理するレピータ

JR4WH 439.76MHz (運用責任者：JH4EOO)

JP4YCK 1292.58MHz (運用責任者：JA4AXM)

---

### 倉敷クラブ役員

会長(兼アワード担当)	JA4XZR	クラブ報担当	JA4AJB
副会長(兼会計担当)	JH4GNE	クラブ報担当	JH4EOO
副会長(兼監査担当)	JH4GAU	ミーティング担当	JR4BXK
庶務担当	JH4EOV	ミーティング担当	JG4BCG
”	JL4TTY	顧 問	JA4KI

---

クラブ報の原稿はミーティングの2週間前迄にクラブ報担当までに持参またはEメールでお願いいたします 原稿の寸法は表紙の外枠(13.5×21.5cm)です クラブ報担当JA4AJB JH4EOO

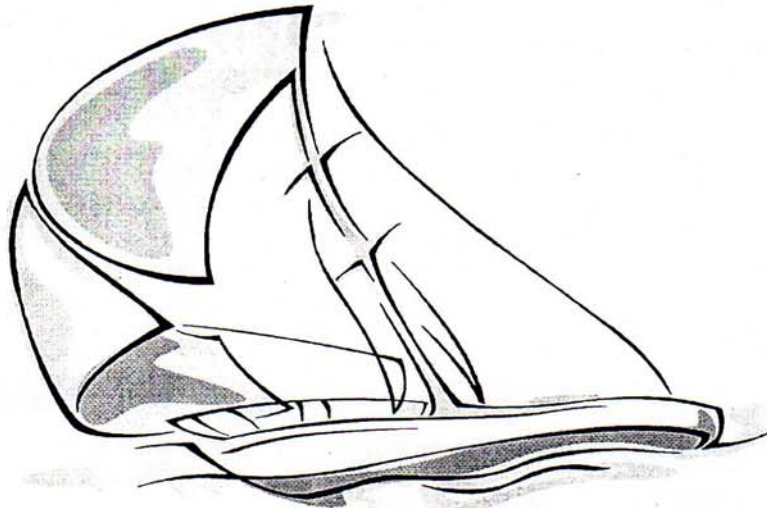
クラブ報の配付はミーティング当日持ち帰りを原則としております  
ミーティング欠席の場合は代理で受取る方へ依頼されるようお願い  
します

## はじめに

JA4XZR 福岡 康男

この記事が皆さんの目に留まる頃は盛夏です。そこで今号は夏らしくクルージング・セーラーとアマチュア無線愛好家にまつわるエピソードを紹介したいと存じます。

夏には海や山へ出掛けられる人も多く、毎日色々なバンドで移動の情報やお便りが聞かれます。私自身も海のライセンスはアマチュア無線の資格取得より古いのですが、外洋はおろか自社のマリーナから瀬戸内海へ出る機会も年に数えるほどしかなく、毎日欠かさず運用している無線に比べて休眠状態のペーパーライセンスに近い状態になっています。



最近週に3回ほど朝、「倉敷カトリック教会」の前を通っています。ここを通る度に思い出されるのが、念願の倉敷を訪問しながら急逝したフレンチ・ヨットマンとの出会いと別れです。YABの中にも当時のこの出来事に関係された方もおられますが、ご存知ない方も多いので「舵」87年12月号の記事の冒頭の文章を引用させていただきます。

『1987年6月9日、ダニエル・ジュキエさんというフランス人セーラーが、異国の地、日本で44年の生涯を閉じた。アマチュア無線を通じて知り合った倉敷在住の松田敏夫（JE4NCH）さんを訪ねるため、彼



がタヒチを出航したのが3月9日。途中、父島に寄港し、四国沖の沖ノ島をかわして豊後水道へと入ったのが6月2日のことであった。ところが目的地である倉敷を目前にした因島大橋付近で貨物船と接触、ディスマストという大きなアクシデントに見舞われた。長い航海の果てに起こった事故ということもあってか、心労が重なり、持病の心臓病が悪化。日本の自然を満喫することなく、倉敷市内の病院で息をひきとった。……』

当時のログから記録を取り出しますと、私が松田さんの仲介で、航海中のダニエル（FO4LP/MM）との最初の交信は5月5日16:28～16:31（21.201MHz）であり、彼との最後の交信は6月5日、松田さんのシャックから日仏相互運用協定で取得したばかりの「7J4AAC」で運用したものでした。18:30～18:33（432.92MHz）

彼が、ペディションに参加したクリッパートンのことをはじめ聞きたいこと、話したいことも沢山あったのに果たすことが出来ず、不帰の人となった彼を追悼する告別式は、6月11日に「倉敷カトリック教会」で、日仏の友人、関係者が32人参列してしめやかに挙行されました。

もう一つの夏のエピソードは「18年ぶりの再会 奇跡は起こった」これも松田さんが関係することですが、今年の5月22日に7MHzでよく交信している2エリアのアマチュア無線局 Mさんから、横浜在住の女性 Kさんからの「尋ね人」に関するメールが入りました。

1988年6月19日の午後、太平洋を日本へ向け航海中の外国の帆船（ヨット）と交信された岡山県倉敷市のアマチュア無線家の方を探しています。一言お礼が申し上げれば……

詳しい状況を説明しますと……

1988年5月～6月、日本に向けて太平洋を横断中の外国のヨット（多国籍クルー）に、日本人の女の子が2人乗っていました。そのひとりが私です。携帯もインマルも普及していなかった当時、出港したら最後家族との連絡は取れないものも同然でした。

6月19日午後、船が硫黄島に近付いた頃、艇長のアマチュア無線に倉敷市の男性が応答してくださいました。流暢なフランス語を話す方で、艇長とはフランス語で会話をされていました。

それで艇長が「日本の女の子が二人乗っているのだが、家族に電話をか

けて元気だと伝えて欲しい」とお願いしたところ、その場で私ともう一人の女の子の自宅に電話をして「一方的に声だけ聞かせることはできるから、何か家族に向かって話してください」と、母に私の声を聞かしてくださいました。

電話を受けた母は突然のことで相手の方のお名前や連絡先を聞くことも忘れていたそうです。が、海の上の娘のことを毎日心配していた母にとって、どんなにありがたいことだったでしょう。

そのときから来年で19年になります。最近になって母が「あの時の方にぜひお礼を申しあげたい」と言い出しました。私もすっかりお礼を申しあげるのが忘れて、時がたってしまいました。

この方を探すためのヒント、何でも結構です。教えていただければ嬉しいです。もしご本人やご本人をご存じの方がおられたら・・・それはもう奇跡です。でもちょっぴり奇跡も期待しています。

当時、我々のDXグループは前述のダニエルさんをはじめ、多くのセーラーとの交信をしていましたので、すぐにこれは松田さんだと推測しましたが、何分にも18年の歳月が経過しているのでまず確認してからと思い、早速メールといま流行のSkypeで連絡をとりました。

残念ながらこの日の交信には私は関与していなかったのですが、松田さんは毎日のように得意の語学を駆使して、航海のつれづれの相手をしてラグチューをしていましたので、艇長のコールサインはすぐに出てこないが、記憶に残っておるといふ返事なので、横浜のKさんにメールで連絡した結果、18年ぶりの遭遇がかない喜んでいただけました。奇跡が起きました。

それにしても、人と人との出会いの縁というのは不思議なもので、必ずしも小説やドラマの世界だけではないようです。お役に立てて双方が喜んでくださり私自身も嬉しい限りです。

このときの船の名前は「SANTA-MARIA」。艇長は「XF2MEX/MM」でした。

もう一度、「舵」誌の記事に戻りますが、

『世界を航海する数多くのセーラーたちが、こうした松田さんのようなアマチュア無線家の善意に支えられながらクルージングを続けている。

快挙、快挙とマスコミにもはやされる航海のかけに、数多くのアマチュア無線愛好家の協力があることを、我々ヨットマンは忘れてはならない。

ダニエルさんの遺骨は、松田さんの尽力によりタヒチへと送還され、南の島で安らかに眠っているという。』と言う言葉で結ばれています。



# JA4YAB AWARD VIEWS

de JA4XZR

## 【今後の市町村の合併予定情報】

合併年月日	都道府県名	新市町村		合併形態
2007. 01. 01	福島県	本宮市	もとみやし	合併/市制
2007. 01. 29	福岡県	みやま市	みやまし	合併/市制
2007. 03. 12	京都府	木津川市	きづがわし	合併/市制
2007. 03. 31	鹿児島県	天城伊仙町	あまぎいせんちょう	合併
2007. 03. 31	鹿児島県	屋久島町	やくしまちょう	合併
2007. 04. 01	新潟県	新潟市	政令都市 8区	区制
2007. 04. 01	静岡県	浜松市	政令都市 7区	区制
2007. 12. 01	鹿児島県	新市名未定	旧揖宿郡・川辺郡	合併/市制

前号同様、既存の市や町への編入は割愛しましたが、岡山市に建部町・瀬戸町が2007年1月22日に編入されることは、県内の出来事なのでお知らせします。この結果、岡山県では赤磐郡・御津郡が消滅し、15市・10町・2村となります。今回の平成大合併で、合併にかかわりがなかった市町村は10。玉野、笠岡、早島、里庄、矢掛、新庄、勝央、奈義、西粟倉、久米南です。

資料によりますと、1950(昭和25)年の254市、1889町、8357村 総数10,500が平成18年には780市、844町、203村 総数1,827になりました。あるアンケート調査の「平成の大合併 消えて残念の市町村番付」で、東日本の横綱は角館町(秋田県)以下修善寺町(静岡県)、大曲市(秋田県)、伊香保町(群馬県)、鳴子町(宮城県)。西日本の横綱は信楽町(滋賀県)以下湯布院町(大分県)、城崎町(兵庫県)、耶馬溪町(大分県)上野市(三重県)です。

わが倉敷では10月10日から待望の、倉敷ナンバー(国土交通省が認めた地域名表示ナンバー、いわゆるご当地ナンバー)がスタートし、日本全国を「倉敷ナンバー」の車が走り、倉敷の広告塔として新しい魅力と夢を全国にアピールしていきます。

今年も「倉敷屏風祭」が近づいてきました。JARL倉敷クラブでは電波を通じてこのユニークな「我が家のおひろめ祭」を国内外にPRしています。

別頁にQSLカードの見本を掲載しています。8月15日までに申し込んで下さい。個人のコールサイン入り(1000枚)9,800円 JA4YAB名(100枚)980円

## CQ ローカル (庶務連絡)

De JH4EOV  
JL4TTY

### ◎ 新入会員の紹介

★ かとう いずみ  
加藤 泉 コールサイン JG4JZB  
生年月日 昭和 32年6月25日  
住所 〒 710-1202 総社市山田 1858  
TEL 0866-96-1108  
平成18年3月31日 3アマ免許取得  
勤務先: 真備ゴム工業 株式会社

★ まつい くにこ  
松井 邦子 コールサイン JJ4CQK

住所 倉敷市連島町

平成18年3月31日 3アマ免許取得  
(詳細に付いては現未入手です)

この度 上記の方々が入会されました。よろしく願いいたします

### JARL 岡山県支部 だより

- 6月25日 (日) 役員会. クラブ代表者会議. PMより ATV伝送テスト  
(湯原観光協会 2F 会議室)
- 6月26日 (月) 湯原温泉6, 26露天風呂の日公開運用およびイベント風景を  
ATVで伝送
- 7月29日 (土) 臨時役員会 おかやま総会. 各地防災訓練. その他(笠岡市)
- 8月19日~20日 ハムフェア 2006参加 (東京) 晴れの国岡山総会PR
- 8月27日 (日) 笠岡市防災訓練・役員会 (笠岡市)
- 9月 3日 (日) 岡山県総合防災訓練. 役員会. クラブ代表者会議(岡山市)
- 9月23日 (土) ハムフェスタ笠岡準備. 役員会(笠岡市)
- 9月24日 (日) ハムフェスタ笠岡 (ハムの集い)
- 10月1日 (日) 非常通信シンポジウム(笠岡市中央公民館 4F会議室 )  
(午前:非常通信講演会 午後:普通救命講習会定員30人)

☆ 以上詳細はJARL岡山県支部のホームページをご覧ください



## 餘部鉄橋と温泉地の移動

暑い毎日が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか  
また 移動の季節がやってきましたが、表題にもありますように、餘部鉄橋と温泉地の移動を計画しました。多くの参加をお待ちしています。

### 記

- 1、 日 時 平成18年10月22日(日)
- 2、 集合時間 中電社宅前 午前6時出発
- 3、 会 費 4000円/一人
- 4、 集合場所 中電社宅前(6時) 平松家(6時5分) 若林倉庫前(15分) 倉敷駅北口(20分)
- 5、 目的地 消え行く餘部鉄橋見学と湯村温泉の旅

※ 今回はゆっくりと時間をとって温泉に入れるようにしていますが、交通事情等によっては時間変更もありますのでご了承ください。準備等は各自でしてください。

※ 車を止められる方は各自で連絡をして了解を得てください。

以上

今年の屏風祭りで発行する  
QSLカードの見本です  
コールサインの色 書体  
大きさ等は変わります  
予約は8月15日までにお願  
いします





# 「非常通信シンポジウム」

主催：(社)日本アマチュア無線連盟岡山県支部

後援：笠岡市、笠岡地区消防組合、他

日時：平成18年10月1日(日) 9:30~17:00

会場：笠岡市中央公民館 4F集会室 (笠岡市笠岡1866-1)

内容：午前の部(10:30~12:00)

非常通信講演会

演題：「災害時の情報伝達のあり方」

講師：岡山県総務部危機管理課参事 片岡 清 先生

\*参加制限はありません。

午後の部(13:30~16:30)

普通救命講習会(定員30名・要申込)

講習：応急手当、心肺蘇生法(実技)、AEDの使用法、異物除去、止血法など、受講者には修了証の交付が受けられます。

講師：笠岡地区消防組合警防課諸氏

\*事前申込みが必要です。定員になり次第締め切ります。

参加費：無料(食事などは各自でご用意下さい。)

問合せ・申込先：〒714-0044 岡山県笠岡市神島4499

JARL岡山県支部 宇根山竜二

e-mail: [okayama@jarl.com](mailto:okayama@jarl.com)

\* 普通救命講習会申込みには、住所、氏名、電話番号、生年月日、コールサイン(ある方のみ)、を必ずご記入下さい。

## お知らせ

### ◎アマチュア局用電波法令抄録 2006年度版が発行されました

電波関係法令により、アマチュア局に備え付けることを義務付けられている電波法令集抄録2006年度版が、JARLが著作し総務大臣の認定を経て、CQ出版から発行されました。

この電波法令集の有効期限は1年ですから、昨年のもは、去る6月末日で失効していますので、是非今年のもをお買い求めください。今年のもは有効期間は、昨年のもと同じく、発行された翌年の6月末日までです。

定価は税込みで¥1,050.です。お近くの本屋にない場合は、注文して取り寄せてもらえば、約1週間で入手できます。

### ◎アマチュア無線技士国家試験

#### ・第一・二級アマチュア無線技士

試験地 大阪市、広島市、松山市 その他8都市

試験日 第一級 8月27日(日)

第二級 8月26日(土)

いずれも、試験時間は、受験票で指定されます。

申請書の受付は、すでに6月に終わっています。

次回分以降の予定は、本誌4月号にある一覧表をご覧ください。

#### ・第三・四級アマチュア無線技士

試験地・試験日 大阪市 8月26日(土)・9月10日(日)・11月11日(土)

広島市 8月20日(日)・11月12日(日)

松山市 11月19日(日)

高松市 9月3日(日)

いずれも、試験時間は、受験票で指定されます。

申請書の受付期間 試験日が8月と9月のもは、既に受付がおわっています。

11月のもは 9月1日(金)～20日(水)

消印有効

なお、東京ビッグサイトで行われるハムフェア2006の会場と同じ建物の中で、8月19日(土)に臨時試験が実施され、試験結果は試験終了から約1時間後に発表になるものがあります。その他23都市のものも予定や、これ以降のものについては、本誌4月号にある一覧表をご覧ください。